



高岡 **北**  
ロータリークラブ  
TAKAOKA-NORTH  
ROTARY CLUB



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長 新原 俊夫
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事 片岡 長司
	国内創立順位・1489	会報委員長 荒木 信幸



第 1825 回 例会 10 月 18 日 (月)



◇点 鐘 新原会長

◇ソング “我等の生業”

◇ゲスト並びにピシターの紹介

ゲスト：米山記念奨学生

カンフレル・バーサンスレン 様  
カウンセラー

小林 靖典 様 (金沢香林坊 RC)

◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。今日は、米山記念奨学生のカンフレル・バーサンスレンさんに「モンゴルの紹介と私の留学生活」という題で卓話をさせていただきます。金沢香林坊 RC の小林靖典さまが同伴されています。ありがとうございます。楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

衆議院が 14 日に解散されて、高岡市の市議会議員選挙と同日選挙となるようです。今年は 4 年に 1 度の選挙の年です。早くコロナが収束して、経済が回復するように願っております。

11 月 1 日からの例会は通常の食事をしながらの例会となります。昨年のクリスマス例会以来となります。皆さん、どうぞ感染対策をしておの参加をよろしくお願いいたします。

◇幹事報告

- 赤い羽根共同募金、ノルマ達成いたしました。ご協力ありがとうございました。
- 配布：①11 月 1 日(月)「ハロウィン例会」のご案内  
②11 月 15 日(月)「植樹例会」のご案内
- 回覧：①会報 NO.7

◇出席報告 出席者 23 名 メイクアップ済 0 名

名誉会員	会員数	本日の出席率	10/4 例会 修正出席率
1 名	35 名	85.19 %	82.14 %

※内、Zoom 参加 2 名

◇ニコニコ BOX 報告

新原会長：米山記念奨学生のカンフレル・バーサンスレンさん、今日の卓話よろしくお願ひします。小林様も同伴ありがとうございます。

八塚昌俊君：米山記念奨学生カンフレル・バーサンスレンさん、遠く金沢からおいでいただきありがとうございます。卓話楽しみにしています。

宮崎外男君：天候不順のため、きのこが採れません！秋が無い！でも山栗は大豊作でした！

野尻信晴君：夏にリーンリーン鳴いていた鈴虫のオスが弱弱しくリーリーと鳴いています。やがてメスに食べられて、メスは卵を産んで死にます。

島 幸美君：2 人目の孫が生まれました。男の子で蒼生(そうせい)と言います。家族 8 人になり、大変にぎやかな家になりました。

【今年度ニコニコ BOX 累計額 110,000 円】

◇本日のプログラム (担当：米山記念奨学会委員会)

卓話「モンゴルの紹介と私の留学生活」

米山記念奨学生

カンフレル・バーサンスレン 様



多分、皆さんはモンゴルのことを聞いたことがあると思いますが、モンゴルと言って最初に思い浮かぶのは何でしょうか。馬やテールや草原があげられると思います。実はそれはすべて遊牧民の生活を表しています。モンゴルの人たちは昔から遊牧民生活をしており、もちろん多くの方は都市や町にも住んでいます

が、今での遊牧民生活をしている人はいます。

モンゴルの人口は 300 万人で世界で 31 位です。面積は 156 億平方キロメートルで、世界で 18 位です。その 300 万人の半分の方は首都であるウランバートルという町に住んでいます。

私はモンゴルの真ん中にあるアルハンガイ県に生まれました。その県は、川が流れ、木がたくさんあり、緑がきれいな地域です。5歳までそこに住んでいましたが、母の仕事の都合でモンゴルの西にあるゴビアルタイ県に引越しました。そこは山が高く、木があまりなく、乾燥している地域です。異なる地形や、自然を見たことが、今の環境研究を選ぶきっかけにもなったと思います。

モンゴルの広い国土には、様々な地形があり、西には高い山や湖、北には森、南には砂漠、東には草原が広がっています。この自然の中で遊牧民は主に馬、ラクダ、牛、羊、ヤギといった家畜を飼って、その家畜とともに季節ごとに移動しながら生活しています。

モンゴルは日本と同じ四季がありますが、冬は寒くマイナス20~30度、時にはマイナス40度まで行く日があります。モンゴルの伝統衣装デールを着て、足にはトナカイの毛皮から出来ているとても暖かい靴を履いています。冬に外を歩くと、20分ぐらいで、いたるところが白くなります。例えば、濡れたタオルを外に一晩置くと、そのまま凍ります。それくらい寒いのです。夏は20~30度ぐらいまで暑くなります。一日の寒暖差も昼と夜ですごくあります。



遊牧民は、冬は暖かいところ、夏は涼しいところへ移動します。その移動するときに便利な、ゲルという家に住んでいます。皆さんもご存じかと思いますが、ゲルは移動式テントのようなもので、家を建てるのもばらすのもあまり時間がかかりません。昔はゲルを牛やラクダに乗せて移動していましたが、最近はトラックやバイクを使っています。一般的な遊牧民のゲルの中ですが、真ん中にストーブがあり、これで家を暖かくしたり、料理をしたりします。左側が台所で、右側がリビングですが、夜は寝室になります。また、遊牧民の人たちは太陽パネルを使って電気を作っています。そのおかげで冷蔵庫やテレビが使えるようになりました。



モンゴルの人は何を食べているかという、メインは羊の肉です。ほかの家畜の肉も食べますが、牛、馬の肉は冬に食べる人が多いです。ポーズというものがあり、肉まんのようなものがあります。羊やヤギの肉を使います。ホーシヨルは上げた肉まんのような料理です。味付けは塩コショウ、玉ねぎ、にんにくが基本です。また、皆さんがモンゴルに行ったら、驚くことになると思ったのは、ミルクティーです。日本のミルクティーは砂糖を入れて甘いですが、モンゴルのミルクティーは塩味です。日本でミルクティーを飲んだ時びっくりしました。

面白い料理を紹介します。こちらは、羊の肉や野菜を熱い石を入れて煮て作ります。夏休みの時に皆さんよく作っています。もう一つが、私が好きな料理で、羊の頭です。これも最初は熱い石みたいなもので煮て食べます。



言語についてお話ししたいと思います。言語はモンゴル語です。文法は日本語と大体同じです。ですが、発音と文字が違います。文字はロシアと同じキリル文字です。日本だと、キリル文字を顔文字で使われています。

これから、留学生活についてお話しします。留学の一番の目的である研究についてお話しします。

私の研究テーマは「土壌および塩湖における重金属の化学形態と溶質性」です。修士課程では、土壌を中心に研究していました。博士課程では塩湖の水を中心に研究をしています。

汚染された土壌や重金属を含む塩湖の水は、健康や環境問題につながります。ですが、含まれている重金属がどんなものかによって環境に影響するかどうかが決まります。たとえば、重金属が鉱物の中に入っていれば、あまり動かないで安全ですが、鉱物の表面にくっついていて環境に依存して動くことが出来ます。重金属の化学形態を調べてどのような危険性があるかを研究しています。研究の流れはフィールド調査からはじめ、水や土壌のサンプリングをし、分析し結果を出します。

富山県は鉢伏山で水のサンプリングをしています。分析結果を学会に発表したり、論文を発表したりしています。コロナ前は学会で発表していましたが、最近はずべてオンラインです。嬉しいことに去年の6月に初めての論文を国際雑誌に出版することが出来ました。

私は来日して今年で5年になります。その間にたくさんの思い出を作りました。着物を着たり、百万石まつりに参加したり、踊ったり楽しかったです。学会や観光で日本のいろいろなところへ行っています。一人で長野に行ったり、卒業旅行で奈良などに行ったり、歌舞伎を見たりしてたくさんの思い出を作りました。北海道と九州はまだ行っていませんので、帰国前にぜひ行きたいです。観光をしている間に、地域だけの名物や食べ物があることにびっくりしました。日本の自然はすごく豊かで、白山や富士山に登り、立山にも登ってみました。大学や家の周りの景色もすごくきれいで、楽しみながら過ごしています。日本の食べ物が大好きです。最初は味に違和感がありましたが、今は全部おいしいです。アイスクリームや和菓子が大好きで、観光に行ったら地元のアイスクリームなどを食べています。大学に来た最初のころは茶道クラブに通って和菓子やお茶を飲んでいたので、そこから和菓子が大好きになりました。

白峰に冬の間6日間ホームステイに行ったのですが、いろいろな経験ができ、日本人の友達と一緒に住んで、皆さんの生活をみてすごくよい経験でした。



石川モンゴル協会があり、石川に住んでいるモンゴルの方向けにいろいろな活動をしています。

去年から、ロータリー米山記念奨学生になり、例会に参加したり、日本の文化や習慣にもっと触れ合えたり、たくさんの出会いが出来て嬉しいです。日本とモンゴルの懸け橋になりたいと思っています。